

えいせい

都庁職衛生局支部ニュース 416号

2007年11月14日 都庁内線63-210

電話 03-3349-1501

発行責任者 支部長 小野塚洋行

明日11月15日(木) 2時間ストライキ体制の確保を!

都側の不当な提案に屈せず

組合員の諸要求実現のため団結して闘おう!

都当局は自らの主張に固執せず、都労連諸要求に応えろ

都側は、都労連に対して「現時点での考え方」として、「成績率はぜひとも解決を」「病気休暇の見直しは一刻の猶予もない」「再雇用制度はギリギリの提案」など、従来からの主張を一步も出ず、都労連の追及に対しても「時間を貸してほしい」という不誠実な態度に終始しました。

13日再雇用制度の存続を

都側は、「13日再雇用は、制度として存続しえない」と断言して、硬直した態度をとっていますが、衛生局支部が調査した再任用・再雇用の職員数は、福祉保健局=再任用153名、再雇用443名(内訳、13日331名、16日112名)病院経営本部=再任用30名、再雇用139名(内訳、13日111名、16日28名)となっています。両局とも13日再雇用が75%を超えており、その必要度が明らかです。都側への要請行動で、「定年で看護師はやっと夜勤から解放される。それぞれの体力と気力に合わせて働く場の保障を」と訴え13日再雇用の存続を強く求めました。

現業給料表の改悪提案は許さない

12日、都側は「現業賃金について提案したい」と意向を都労連に表明してきました。都労連は、当然提案を認めないと突っぱねました。衛生局支部の現業職員は、監察医務院・動物愛護相談センター・芝浦食肉・府中療育センター・病院などで働いており、3K(危険・きつい・汚い)といわれる職場で変則勤務職場、調整額や特殊勤務手当がついている職場です。

その職場で働いている現業職員と「そもそも国にはその職種が無い」現業職員給与を比較して、都の給与は高いとはまったく道理に合わない話です。改悪提案は許されません。

ストライキ情報

都庁職ホームページ

<http://www.tochoshoku.com/>

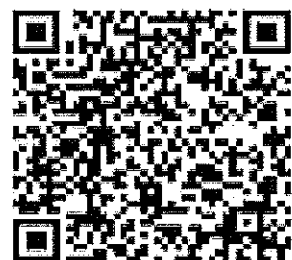
都庁職電話情報

03-3343-2709

最終的な指令が確定した時点から情報を提供します。

衛生局支部ホームページ

<http://www.eiseikyoku-shibu.com/>
(携帯電話対応)でご覧いただけます。
QRコードをご利用下さい。



衛生局支部電話番号

03-3349-1501

明日は！11月15日（木）2時間ストライキ！（予定）

ストライキ集会は2階の第1庁舎と第2庁舎の間（中央モール）で行います。

衛生局支部の旗の下にお集まりください。

本日は！

11月14日（水）

福祉保健局

完全定時退庁日

本日は、月に一度の完全定時退庁日です。

定時に帰る日があることが、心身の健康にとって大変重要です。

明日できることは明日にまわし、今日は定時に帰りましょう。

衛生局支部第65回定期大会

11月30日（金）13時35分から

第二庁舎32階都庁職大会議室

—代議員の選出をお願いします。—

都区職員生協

ラ・フランス

Mサイズ5個 350円

好評につき第2弾！

11月29日（木）昼休み

支部室で販売します。

えいせい 本庁版